

県立前期試験。 倍率発表U



2月12日の正午をもって、県立 前期選抜の出願が終わりました。夕方、倍率が発 表になり、確認したことと思います。

今年は入試制度が大きく変わり、見えない部分が多く、不安が大きいことが、倍率をみてもわかりました。

さあ、本番まであと3週間です。倍率に一喜一憂せず、自分の力をつけること、それを本番に出すことだけを考え、準備万全にしていきましょう。

3学年主任 今村恵美子

【 令和2年度 福島県立高等学校 入学者選抜前期選抜志願者状況 】 最後の授業参観に多数の保護

者の皆様のご出席をいただき、ありがとうございました。3年前と比べると心身ともに成長した姿を見ることができたことと思います。また、学年懇談会では、今後の進路日程や卒業式、その後の生活面

等説明させていただきました。何かご不明な点がありましたら、連絡いただければと思います。

入試まで約3週間、卒業まで約4週間、全力で、 サポートしていきます。





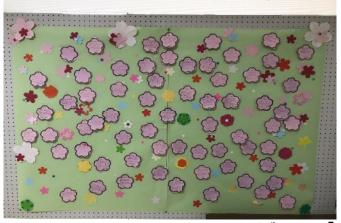
♥来週の行事予定♥

	1	
	朝自習	○行事予定 ★提出·持参物
17月	数学 活1、 _{仕1}	○月1~6 *簡単清掃
18火	英語 活1、 仕1	○火1~6
19水		○生徒総会 * 短縮·簡単清掃 ○水1·2·5·6 【完全下校15:50】
20木	社会 活 1、 _{仕1}	○木1~6
21金		○金1·2·3·5·4 *簡単清掃 ○生徒会専門委員会

*活=活用、仕=仕上げの略



白河だるまに 合格祈願!



【後輩たちから応援メッセージ!!

努力の成果は、ある時パッと花開く ~あせらずタネをまき続けよう~

私たちの悩みの一つに、「なかなか努力が続かない」ということがあります。頑張ろうと取り組んでも、すぐに目に見える結果が出てこないと、「やってもダメだ」と心がなえてきて、投げ出してしまいます。

でも、努力や学習の成果というものは、じわじわ効果が出てくるというよりも、ある時を境にパッと花開く傾向があるのです。だから、最初は結果がでなくともコツコツと続けていくことが大事なのです。

子どものころ、私は鉄棒の逆上がりができず、いつも独り練習していましたが、ある日 突然、できるようになりました。

自転車に乗るのもそうです。最初は、フラフラしてすぐに転んで膝を擦りむいてしまいます。ところが、ある時突然、スイーッと乗れるようになりました。こんな経験は誰にでもありますよね。これが練習や努力と、その成果の関係なのです。

頑張っても上達しなかったり、うまくいかなかったりすると、投げ出したくなります。 でもその時は、あなたはゴールの直前にい るのかもしれません。ゴール直前であきらめ て引き返すとしたら、それはもったいないで すよね。

(幸せのタネをまくと、幸せの花が咲く 岡本一志 1万年堂出版)

今、進路実現に向け精一杯の努力をしている。心配で不安で仕方ないが、「今、出来ることを頑張って」いる。今、この一瞬一瞬を大切に努力することが、進路実現の確かな道であることを信じて努力する。この姿は、尊いものです。



